

(第1回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 7 年 3 月 2 8 日
契 約 業 者 名	興和工業（株）
契 約 業 者 の 住 所	長野県岡谷市田中町 1 - 5 - 5
工 事 の 名 称	R 6 国道 1 5 8 号奈川渡改良安曇地区改良舗装工事
工 事 場 所	長野県松本市安曇地区
工 事 種 別	アスファルト舗装工事
工 事 概 要	
工 期 （自）	令和 7 年 4 月 1 日
工 期 （至）	令和 7 年 7 月 3 1 日
変 更 前 の 契 約 金 額	6 7 , 5 4 0 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 金 額	+ 1 , 0 2 3 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 後 の 契 約 金 額	6 8 , 5 6 3 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 理 由	令和 7 年 3 月から適用する公共工事設計労務単価の変動による変更

(第2回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 7 年 7 月 1 8 日
契 約 業 者 名	興和工業（株）
契 約 業 者 の 住 所	長野県岡谷市田中町 1 - 5 - 5
工 事 の 名 称	R 6 国道 1 5 8 号奈川渡改良安曇地区改良舗装工事
工 事 場 所	長野県松本市安曇地区
工 事 種 別	アスファルト舗装工事
工 事 概 要	
工 期 （自）	令和 7 年 4 月 1 日
工 期 （至）	令和 7 年 1 2 月 1 5 日
変 更 前 の 契 約 金 額	6 8 , 5 6 3 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 金 額	± 0 円（税込み）
変 更 後 の 契 約 金 額	6 8 , 5 6 3 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 理 由	工事一部一時中止に伴い、工期を令和 7 年 1 2 月 1 5 日まで延期する

(第3回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 7 年 1 2 月 1 5 日
契 約 業 者 名	興和工業（株）
契 約 業 者 の 住 所	長野県岡谷市田中町 1 - 5 - 5
工 事 の 名 称	R 6 国道 1 5 8 号奈川渡改良安曇地区改良舗装工事
工 事 場 所	長野県松本市安曇地区
工 事 種 別	アスファルト舗装工事
工 事 概 要	道路土工（路体盛土工 V=9,939m ³ ） 舗装工（舗装打換え工 A=562m ² 、切削オーバーレイ工 A=1959m ² ） 防護柵工 1 式 道路付属施設工 1 式 区画線工 L=1709m 擁壁工 1 式 構造物補修工 1 式 構造物撤去工 1 式 仮設工（防護施設工 52m、足場工 1 式）
工 期 （自）	令和 7 年 4 月 1 日
工 期 （至）	令和 7 年 1 2 月 1 5 日
変 更 前 の 契 約 金 額	6 8 , 5 6 3 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 金 額	+ 2 8 , 0 5 0 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 後 の 契 約 金 額	9 6 , 6 1 3 , 0 0 0 円（税込み）

変更理由

1. 道路土工

現地調査の結果、現道の沈下が確認され、かさ上げを行う必要が生じたため、路体盛土工を追加する。

2. 舗装工

現地調査の結果、即日復旧を行う必要が生じたため、舗装打換え工を減工し、切削オーバーレイ工を追加する。

3. 防護柵工

現地調査の結果、一部ガードレールを新設及び嵩上げする必要が生じたため、防護柵工を追加する。

4. 道路付属物設置工

現地調査の結果、一部視線誘導標を設置する必要が生じたため、道路付属物設置工を追加する。

5. 区画線工

現地照査の結果、区画線工を数量精査（減）する。

6. 擁壁工

現地調査の結果、沈下に伴うかさ上げを行う必要が生じたため、擁壁工を追加する。

7. 構造物補修工

現地調査の結果、既設擁壁のひび割れが確認され、補修を行う必要が生じたため、構造物補修工を追加する。

8. 構造物撤去工

現地調査の結果、沈下に伴うかさ上げにより、一部既設構造物の撤去を行う必要が生じたため、構造物撤去工を追加する。

9. 仮設工

1. 現地精査の結果、交通誘導員を数量精査（増）する。
2. 現地調査の結果、沈下に伴うかさ上げにより、既設防護柵の撤去を行う必要が生じたため、置き式ガードレールを追加する。
3. 現地調査の結果、擁壁工の追加に伴い、足場を設置する必要が生じたため、足場工を追加する。

10. 共通仮設費

1. 現地調査の結果、使用機械に変更が生じたため、運搬費を増工する。
2. 現地調査の結果、地耐力確認を行う必要が生じたため、準備費と簡易支持力測定を追加する。
3. 数量精査の結果、ICT舗装工に係る費用を追加する。
4. 現場調整の結果、法面沈下観測を他工事より引継ぐ必要が生じたため、法面沈下観測にかかる変位計測システム費を追加する。

11. 現場管理費

工事一部一時中止に伴い、中止期間中の現場維持費用が発生したため、工事一時中止期間中の現場維持費用を追加する。

12. 業務委託料

現場調整の結果、法面沈下観測を他工事より引継ぐ必要が生じたため、法面沈下観測に伴う業務委託料を追加する。

13. 工期

工期は元設計のとおりとする。